

このメールは大田区の配信情報提供サービスに登録されている方に送信しています。

大田区保健所メール 11 月号 令和 6 年 10 月 28 日

【 目 次 】

- 1 感染症情報
- 2 食中毒発生状況
- 3 トピックス
 ペットの災害対策パネル展
 住まいの衛生パネル展
 令和 6 年度「大田区食の安全・安心意見交換会」
- 4 特集
 STOP!家屋内へのネズミの侵入

1 感染症情報

◆感染症の最新情報はこちらから◆

↓↓↓

○大田区「感染症週報」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/syuuhou.html

◆◆◆感染症流行状況（定点報告疾患）について◆◆◆

手足口病は、第 40 週（9 月 30 日から 10 月 6 日）8.38 から第 41 週（10 月 7 日から 10 月 13 日）12.23 と感染者数が増加しており、流行が続いています。伝染性紅斑は第 40 週 2.00 から第 41 週 1.62 と減少していますが、昨年より感染者数が多くなっています。感染性胃腸炎は第 40 週 5.23 から第 41 週 5.15 と減少していますが、都と比較して感染者数が多い状況です。

◆◆◆マイコプラズマ肺炎◆◆◆

「マイコプラズマ・ニューモニエ」という細菌によりおこる病気です。子どもから若い世代の大人を中心に感染が広がっています。近年では 2015 年、2016 年に流行がみられて以降、新型コロナウイルス感染症流行禍の 2020 年～2023 年では報告数が減少していました。しかし、2024 年第 40 週において、都内の定点当たり報告数が 2.88 人となり、久しぶりの流行となっています。

○予防のポイント

- ・こまめに石けん、流水による手洗いをしましょう。

- ・タオルの共用は避けましょう。
- ・咳やくしゃみをするときは、咳エチケットを心がけましょう。

○大田区「マイコプラズマ肺炎」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/hoka_kansensyo/mycopiasma.html

◆◆◆東京都エイズ予防月間が始まります◆◆◆

12月1日は世界エイズデーです。エイズのまん延防止と、患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に制定されました。東京都では、世界エイズデーを中心とする1か月間を「東京都エイズ予防月間」（11月16日～12月15日）としています。

○エイズとは

エイズはHIV（ヒト免疫不全ウイルス）によって引き起こされる病気です。HIVに感染すると免疫の力が弱くなり、普段なら感染しないような病原体で病気になったりします。発病して免疫が低下した状態をエイズといい、HIVの感染を放置すると、10年で約半数がエイズになるといわれています。

○感染経路

性的接触による感染、母子感染、血液による感染が主な感染経路です。HIVは主に血液や精液、膣分泌液に多く含まれており、性行為中に性器や肛門、口などの粘膜や傷口を通して感染します。HIVは、性的接触以外の日常的な接触では感染しません。日本国内で圧倒的に多いのが、性行為による感染です。

○大田区「HIV感染症（大田区HIV及び性感染症検査）」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/hiv/hiv.html

◆◆◆梅毒の流行が続いています◆◆◆

東京都全体で2023年の梅毒報告数は1999年の調査以来、過去最多を更新しました。第41週時点で、2023年は2950件、2024年は2956件であり、同時点で2023年の報告数を超えています。大田区では、10/21時点で、2023年は42件、2024年は31件の報告がありました。年齢別では、20歳代女性、20歳代～50歳代男性に感染が拡大しています。

○梅毒とは

梅毒とは、梅毒トレポネーマという細菌による性感染症で、初期には、陰部や口腔内に皮疹などの軽い症状が出たり消えたりしながら経過します。自分でも気づかないまま病気が進行し、他の人に感染させる恐れがあります。

○感染経路

エイズと同様で、性行為による感染がほとんどです。

○大田区「梅毒」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/hiv/baidoku.html

○東京都保健医療局「東京都性感染症ナビ web で学ぶ梅毒」

<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/seikansensho/elearning/index.html>

◆◆◆エイズ、梅毒の感染予防◆◆◆

感染するリスクを下げるポイントは、不特定多数との性行為を避けること、コンドームを正しく使用することです。また、感染を広げないためにはパートナーの治療も必要です。感染の心配があるときは、検査を受けましょう。

大田区では、HIV 検査の際に希望者には梅毒、クラミジア、B 型肝炎の検査も行っています。

○大田区「HIV 感染症（大田区 HIV 及び性感染症検査）」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/hiv/hiv.html

○HIV 検査・相談マップ

<https://www.hivkensa.com/>

○東京都保健医療局「東京都新宿東口検査・相談室」

https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/kansen/aids/kensa/kensa_yakan.html

2 食中毒発生状況

■大田区の食中毒発生状況

令和 6 年 9 月に食中毒は発生していません。

■東京都の食中毒発生状況

令和 6 年 9 月に、5 件（患者 17 名）の食中毒が発生しました（令和 6 年 10 月 15 日現在）。食中毒の病因物質は、アニサキス 2 件（患者 2 名）、ノロウイルス 1 件（患者 9 名）、ウエルシュ菌 1 件（患者 4 名）、次亜塩素酸ナトリウム 1 件（患者 2 名）でした。原因施設はすべて飲食店（一般）でした。

○東京都「都内の食中毒発生状況（速報値）」

https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/shokuhin/tyuudoku/r6_sokuhou.html

3 トピックス

■ペットの災害対策パネル展

ペットとの同行避難、避難所におけるペットの飼育方法、日頃の備えなどを紹介します。大切なペットの命を守るため、災害対策についての理解を深めましょう。

【日程】令和6年11月13日（水曜日）まで

【会場】洗足池図書館 2階展示コーナー

○大田区ホームページ 「ペットの災害対策パネル展」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/pet_dog_cat/doubutsu-aigo-panel.html

■住まいの衛生パネル展

秋から冬にかけて被害の相談が増えるネズミの対策、衛生害虫の防除方法、換気・結露などの室内環境の改善策などを紹介します。ぜひご来場ください！

【日程】令和6年11月21日（木曜日）正午から11月28日（木曜日）午後3時まで

【会場】大田区役所本庁舎（大田区蒲田五丁目13番14号）1階展示コーナー

【展示内容】

- ・ネズミの防除方法
- ・ダニやカビに由来するアレルギー予防
- ・換気や結露防止など衛生的な室内環境づくりのアドバイスなど

○大田区ホームページ 「住まいの衛生パネル展」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/eisei/sumai_soudan/oshirase/sumaino-eiseipaneruten.html

■令和6年度「大田区食の安全・安心意見交換会」

近年、魚の体にいるアニサキスなどの寄生虫による食中毒が多発しています。実際にご覧になったことはありますか？直に観察してみませんか？専門家によるお話、市場における有毒魚の取り締まり状況も紹介します！是非ご参加ください！！

【テーマ】専門家に聞く！さかなの寄生虫、有毒魚のあれこれ

【日 程】令和6年11月21日（木曜日） 13時30分から16時まで（受付開始13時）

【会 場】池上会館 調理室

【定 員】40名（先着順）

【対 象】大田区内に在住、在学、在勤の方

【申込み】大田区ホームページからお申込みください。

【参加費】無料

詳しくは大田区ホームページをご覧ください。

○大田区ホームページ「専門家に聞く！さかなの寄生虫、有毒魚のあれこれ」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/eisei/shokuhin/ippan/event/sora-ben_manabu_bento-dukuri.html

4 特集 STOP!家屋内へのネズミの侵入

秋が深まり、肌寒く感じる日も増えてきました。この季節、ネズミが家の中に入って来て食品等をかじられた、天井裏を走り回ってうるさいなど、ネズミ被害の相談が増えています。それは、ネズミが寒さに弱く、冬になると暖と餌を求めて家屋内に侵入しやすくなるためです。本格的な冬を迎える前に住宅環境を整備して、ネズミの被害を減らしましょう。

■ネズミ防除 3つのポイント

1 侵入口をふさぐ

10 円玉くらいの穴やすき間があれば、侵入が可能です。金網やパテなどを詰めたりアルミ板を貼ったりして、侵入口をふさぎましょう。(新聞紙やスポンジ、タオルなどのネズミがかじることの出来る素材の使用は避けてください。)

クマネズミは、凹凸があれば垂直な壁でも登ることができるため、1階だけでなく2階以上も確認してください。

【点検のポイント箇所】

屋外：通気口、窓・扉・シャッター、戸袋、エアコン・ガス管・水道管などの配管周り

屋内：台所の配管周り、玄関の上がり框のすき間、天井の天板のずれ、エアコンの配管周り

2 ネズミの食物を絶つ

食べ物は、蓋付きの容器や冷蔵庫などで保管し、生ゴミは蓋付きのごみ箱に入れましょう。御仏壇のお供えや花、ペットの餌などもネズミの食物になるので、放置したままにせず、速やかに片付けましょう。

3 巣をつくらせない

新聞紙やレジ袋、ダンボール、割り箸、ティッシュペーパー、発泡スチロールなどは巣の材料になるので、不要になったものは速やかに処分しましょう。また、床に多くの物を置いておくとネズミが安心して身を隠すことが出来ます。整理整頓を心掛けましょう。

■ネズミの被害にお困りの方へ

大田区ではネズミの専門業者を無料で派遣し、ネズミ対策の助言を行っています。

- ・内容：ご自身でできる対策(侵入口の探し方、塞ぎ方など)をご自宅で助言します。(ネズミの駆除は行いません)
- ・対象：区内にある一般家屋(営業用施設は除く)で今年度初めて依頼する方
- ・派遣日：原則、火曜日・木曜日(1日4件、先着順)※詳細な日程はHPをご覧ください。

- ・申し込み方法：問い合わせ先へ電話
- ・費用：無料

■自主講習会へ講師派遣

保健所では、ネズミだけでなく、ゴキブリ、蚊、ダニなどの衛生害虫、さらに、室内の換気の仕方など、住まいの衛生に関する相談をお受けしています。また、保健所職員が、自治会・町会、集合住宅などに直接伺って、住まいの衛生に関する講習会を行いますのでご活用ください（土日、夜間、祝日を除きます）。

◆問い合わせ先◆

生活衛生課環境衛生担当 電話 (5764) 0694

○大田区のホームページ「住まいの衛生（ネズミ・衛生害虫等の相談）>ネズミ」
https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/eisei/sumai_soudan/nezumi/index.htm
↓

★「手洗い実験キット」の貸し出しをしています

大田区保健所では「手洗い実験キット」の貸し出しを実施しています。普段行っている手洗いが正しくできているかを目で見確認することができます。

「手洗い実験キット」の貸し出しを希望される方は、大田区保健所生活衛生課(5764-0698)にお問い合わせください。

詳しくはこちらへ↓大田区のホームページ

「手洗い実験キット」の貸し出しをしています

<https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/eisei/shokuhin/ippan/tearai-kit.html>

」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」

登録情報の変更・配信停止は以下 URL からお願いします。

<http://hokenjyo.city.ota.tokyo.jp/>

大田区保健所メールにご登録いただき、誠にありがとうございます。また、本メールの内容を充実させていきたいと考えております。

ご質問、ご意見、ご感想を以下のアドレスにお寄せください。

次号は、11 月末に配信予定です。

eisei@city.ota.tokyo.jp 担当 高野 水野